

この度の東日本大震災で、犠牲になられた方々のご冥福を深くお祈りするとともに、被災地で不自由な避難生活を余儀なくされている多くの方々に心からお見舞いを申し上げます。

被災地に音楽を 励ましあって生きていこう!

日本フィルメンバーを被災地に送ってください。
みなさまの心を音楽にかえて、日本フィルがお届けします。

2011年4月
(財)日本フィルハーモニー交響楽団

3月11日の東日本大震災では、一瞬にして故郷が失われ、数え切れない尊い人命が失われました。私たちはこの未曾有の災害の前に未だに言葉を発することさえできません。

今、復興の兆しもまだ見えず、また日々刻々と状況が変化する中で、日本フィルは私たちに何が出来るかを考えてきました。

日本フィルは1995年に発生した阪神・淡路大震災のときも、多くのみなさまのご支援をいただいて阪神地区に居住する音楽家とともに「現地に行って、音楽で励ます」支援活動を行ってきました。被災地での音楽活動はお互いを励ますものとして私たちの心に強く残っています。音楽は、愛する人や街を失った悲しみをなぐさめ、励まし、生きる勇気を与え、そして人と人のきずなの美しさや強さを無言のうちにうたい上げます。

そして、今回の大震災では私たちの友人、仙台フィルハーモニー交響楽団も大きな被害を受けました。また被害は楽団のみならず、仙台フィルを支えてこられた多くの音楽ファンや市民をも巻き込み、同団は現在、拠点とする仙台、宮城、東北地方に活動の場を失っています。

私たち日本フィルは再び、被災地で、途方にくれながらも懸命に立ち上がろうとしている人々と、それを支える多くの人々とともに、音楽活動を開始しようと思います。人が人を思うこと、そのお互いが引き合う力に、多くの人々が生きる希望を見出すことができるのではないかと考えたからです。みなさまの心を音楽に変えて、日本

フィルがお届けします。

日本フィルは東北で音楽の灯をかかげる仙台フィルとともに、日本フィルメンバーを被災地に派遣する運動をはじめます。少なくとも2012年3月11日までは継続して行おうと考えております。

上記の趣旨をお汲み取りいただき、どうかみなさまのお力で、日本フィルメンバーを被災地に送り出してください。



1995年の阪神・淡路大震災で、日本フィルは1年かけて23会場、のべ63名のメンバーを被災地に送りました。はじめは避難所となった学校へ、その後は病院のロビーやお寺、仮設住宅の集会所など。現地では、国境なき医師団、医療団体、生協、アートで復興をすすめる団体、街づくり協議会、神戸弁護士会など、さまざまな団体が「音楽を送る」運動のコーディネートを行いました。

<運動の趣旨>

- 日本フィルメンバーが、被災地へ直接音楽を届けます。メンバーはボランティアで参加します。
- この活動は仙台フィルがすすめる「音楽の力による復興センター」と協力してすすめます。
- この活動は被災1年後の2012年3月11日まで実施します。

<お願い>

- メンバーを派遣するための交通費、宿泊費など必要経費のための募金にご協力ください。
- 演奏できる会場、場所についての情報を提供してください。
- コーディネートをしてくださる団体、個人を募集します。

<お振込先>

- 郵便振替 00160-6-789789 (口座は4月20日以降使用できません)
加入者名 日本フィル「被災地に音楽を」
- 銀行振込 三菱東京UFJ銀行 高円寺支店
口座番号 普通 0065261
口座名 日本フィル被災地に音楽を

当団は「特定公益増進法人」の許可を受けております。個人による寄付の場合も「特定寄付」として所得額から一定の算式によって控除できます。(所得税法施行令217条1項第2条また第3号による)。詳しくは当団経理部(TEL.03-5378-6311)へお問い合わせください。尚、銀行振込で申告にかかわる必要書類を希望される場合は、お振込後、日本フィル宛ご連絡をお願いいたします。

<事務局・連絡先>

日本フィルハーモニー交響楽団 (担当:音楽の森 富樫、高橋)

〒166-0011東京都杉並区梅里1-6-1 Tel03(5378)6311 Fax03(5378)6161

http://www.japanphil.or.jp/ E-mail:togashi@japanphil.or.jp takahashi@japanphil.or.jp